

CPEクレジット クイックガイド

CPEルール | アクティビティ | 申請について

継続専門教育(CPE)は、専門性の成長と卓越性へのパスポートです。CPEによって、苦労して獲得した認定資格とメンバーシップを維持できます。

本ガイドは、CPEクレジット要件を理解し、アクティビティを活用し、効果的なCPE計画を実行するために必要なロードマップです。CPEを通じてキャリアを新たな領域に飛躍させる旅に出しましょう!

認定資格とメンバーシップの維持要件の詳細なガイダンスと、以下に記載の各トピックの詳細な説明については、CPEハンドブックを参照してください。

認定資格別 CPE要件

認定資格	CPEタイプ	推奨される年間取得CPE数	3年間の合計
CC	グループA	15	45
	グループAまたはB 合計	15	45
CISSP	グループA	30	90
	グループAまたはB 合計	40	120
CSSLP, CCSRP	グループA	20	60
	グループAまたはB 合計	30	90
CGRC, SSCP	グループA	15	45
	グループAまたはB 合計	20	60
ISSAP, ISSEP, ISSMP	グループA	20	60
	グループA	47	140

一般的なCPEのルールとガイドライン

グループAおよびBのCPEクレジット

CC保有者：グループAのみ

グループA

主なサイバーセキュリティ活動
認定資格のドメイン領域

例: 認定資格トレーニング、
サイバーセキュリティカンファレンス
CC保有者：グループAのみ

グループB

サイバーセキュリティに関連しない
一般的な専門能力開発活動

例: リーダーシップ研修、
クリティカルシンキングコース

CPEクレジットの計算方法

- 1時間あたり1CPE、1アクティビティにつき最大40CPE。
- 0.25、0.50、および0.75単位で申請が可能。
- アクティビティの終了日によって、CPEが適用される周期が決まります。

複数のISC2資格をお持ちですか?

提出したCPEアクティビティは、すべての資格の関連ドメインに適用されます。

CPEクレジットの繰り越し

- 要件を超えるグループAのCPEクレジット。
- グループBのクレジットは繰り越せません。認定サイクルが終わる直近6か月以内に取得する必要があります。
- 繰り越すことができるクレジットの最大数は、推奨される年間取得数と同じです。
例: CISSPは最大40CPEを繰り越し可能。

リニューアル

CPEアクティビティの提出 + すべての年会費 (AMF) の支払い完了 = おめでとうございます!

認定資格とメンバーシップは、次のサイクルへと自動的に更新されます。

CPE監査

ISC2本部は、提出されたCPEアクティビティのランダム監査を実施します。これは、認定資格に関するANSI/ISO規格への準拠を維持するためです。

注意: ISC2より提供されたCPE自動付与対象のアクティビティ参加によって取得したCPEクレジットは、監査から免除されます。

重要ポイント:

CPEアクティビティを提出するときは、1回の申請で、保有する全ての資格から関連するドメイン全てを選択します。監査を合理化するために、CPEクレジットを提出するときは、常にCPEアクティビティの証明を文書化し、アップロードしてください。

猶予期間

- 認定サイクルの終了日までにCPE + 年会費 (AMF) の要件を満たさない場合は、更に90日間、全ての未申請クレジットを提出するための猶予期間があります。
- 最終締め切り日に間に合わなかった場合、認定とメンバーシップは停止されます。
- ステータスが失効するまで、2年間停止された状態になります。

重要ポイント:

締切日までに、CPE要件を満たすことが難しい場合はお問い合わせください。カスタマーサービスチームがサポートします!

CPEカテゴリー

CPEポータルにログインしてCPEクレジットを提出すると、4つのカテゴリーオプションが表示されます。

専門職への貢献 グループAまたはグループB

グループA: 認定資格のドメインに関連する、または一般的なトピック(グループB)で、あなたが開発または提供した新しい教育コンテンツ。

例: 執筆、書籍の調査、ウェブキャストの準備、試験開発、ボランティア活動など。

自動提出されたISC2
アクティビティも可

教育 グループAまたはグループB

グループA: 認定資格のドメインに関連するトピック、または一般的なトピック(グループB)で自主学習で費やした時間。

例: 書籍、雑誌、ホワイトペーパーを読む。学位コース、業界カンファレンス、ISC2認定資格のトレーニングなどへの参加。

自動提出されたISC2
アクティビティも可

専門能力開発 グループBのみ

専門スキルの向上に関する活動。

例: リーダーシップ研修、対人コミュニケーション講座、プロジェクトマネジメント研修等

自動提出されたISC2
アクティビティも可

独自性の高い業務経験 最大10クレジット グループA

日常業務の範囲外にある独自のプロジェクトや課題に関連し、勤務時間中に行われる活動。

ISC2 CPE アクティビティ

以下のすべての学習リソースは、継続的な教育と専門能力開発を念頭に、ISC2によって開発されました。これらのアクティビティのCPEクレジットは、通常、学習1時間ごとに1CPEが付与され、メンバーアカウントに自動的に適用されます。学習とCPE獲得をスタートするには、各アクティビティをクリックし、ソースに直接移動してください。



Certificates



Skill-Builders



Security Congress



Secure & Spotlight イベント



Webinars



CPE Partner イベントを参照ください。



公式オンライン認定資格トレーニング



Newsと Insights Quiz



Blog記事の寄稿



ISC2 Chapter



試験問題の開発



**ボランティアの機会
ISC2 & the Center
for Cyber Safety
and Education**

重要なポイント

- CPEクレジットの獲得と提出を遅らせないでください。認定資格の更新を容易にするため、毎月3時間を目標にしてください。
- CPEアクティビティのログ (デジタルまたは物理的に) を管理 - 日付、タイトル、期間等。ポータルサイトへの入力を容易にするため1つのソースを入力。
- ISC2の自動提出は、アカウントに反映されるまで、最大4~6週間かかる場合があります。
- ISC2 BrightTALK webinarには、事前にメンバーIDを登録してください。後でIDを追加することができないため、CPEを各自で提出することになります。
- 提出されたアクティビティが、保有している複数のISC2認定資格に関連する場合は、提出時に、すべての認定資格から関連ドメインを選択してください。
- 締切直前でのCPEクレジットの提出は避けてください。監査により認定の更新が遅れる可能性があります。
- CPEの対象となる活動は、教育以外にも、プレゼンテーション、ボランティア活動、会議、記事執筆など、数多く存在します。全リストについては、CPEハンドブックをご確認ください。



総合的なCPEクレジットガイドについて

ISC2 CPEハンドブックをダウンロード



CPEクレジットの提出準備はできましたか?

CPEポータルにログイン



ご質問はありますか?

お問い合わせ

